

令和7年度 滋賀県青少年育成県民大会

令和7年度滋賀県青少年育成県民大会を、去る 11月8日（土）に東近江市立能登川コミュニティセンターで開催し、県内から約 300 名の参加を得ました。

当は、青少年の健全育成活動に尽力いただいた 22 名の皆さんと 7 つの団体の表彰や、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文、絵画・ポスターの入賞者 20 名（最優秀・優秀）の表彰を行いました。青少年活動の発表では、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する作文審査で最優秀賞に選ばれた児童 3 名の素晴らしい朗読発表と地元東近江市を拠点に活動する滋賀学園チアリーディングチームレイカーズによる演舞披露があり、会場は大きな拍手に包まれました。

講演では、「生きづらさを抱える子ども若者」と題して、特定非営利活動法人こどもソーシャルワークセンター理事長の幸重忠孝氏にお話しいただきました。幸重氏が子どもの居場所事業の実践等を通じて出会った具体的な事例を元に、現場の実情を大変分かりやすくお話しいただき、参加者からも「安全・安心・愛情のある居場所の必要性への理解が進んだ」「地域の大人が果たすべき役割が理解できた」などの感想が寄せられました。併せて、講演の最終場面で行われた幸重氏による作文の朗読に感銘を受けたとの声が多く寄せられました。

また、「豊かな心をはぐくむ家庭づくり」に関する絵画・ポスターの入選作品 20 点、青少年育成市町民会議東近江地区連絡協議会（東近江市・日野町・竜王町の青少年育成市町民会議）の活動紹介も展示しました。



開会あいさつ 兒玉典子 県民会議会長



祝辞

奥山 光一



祝辞



作文、絵画・ポスター 表彰



知 事 表 彰



知事表彰

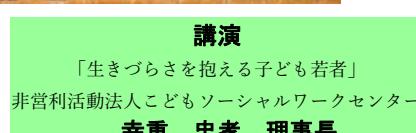


県民会議顕彰

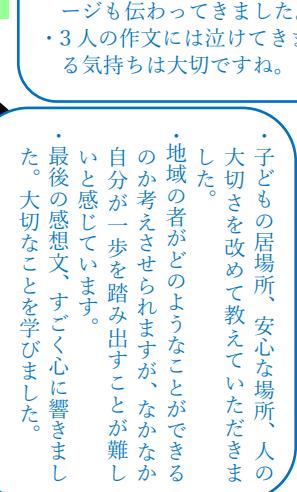


青少年活動発表

滋賀学園チアリーディングチーム レイカーズ



- ・朗読発表は、しっかりと心に届き、感動しました。自身の思いを素直に表現されていることはもちろん、その様に感じるお子さんに関わる周りの方々の温かさ・優しさ溢れるメッセージも伝わってきました。
- ・3人の作文には泣けてきました。家族を思いやる気持ちちは大切ですね。



- ・チアリーディングチームレイカーズの演技は、見ている人に元気とパワーを与える素晴らしいものでした。これからも楽しんでいます。
- ・涙満とした子どもたちの姿に活力をいただきました

